

平成28年度行政事業レビューシート(復興庁)

事業名	被災した法務省施設の復旧			担当部局	復興庁			作成責任者	
事業開始年度	平成25年度	事業終了(予定)年度	平成32年度	担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)			参事官 後藤 浩平	
会計区分	東日本大震災復興特別会計								
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	東日本大震災からの復興の基本方針				
主要政策・施策	国土強靱化施策			主要経費	公共事業				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災において被災した法務省施設の耐震・防災対策を行い、国家の基本的機能である治安維持や国民の権利保護を目的とする。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	平成25年度から開始した、東日本大震災において被災した法務省施設の補修や改修を行い、防災機能に著しく問題のある施設の耐震対策等を実施する。 ※事業の一部については、国庫債務負担行為による事業が含まれている。								
実施方法	委託・請負								
予算額・執行額(単位:百万円)		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求			
	予算の状況	当初予算	1,742	756	197	107	228		
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	110	277	-			
		翌年度へ繰越し	▲ 110	▲ 277	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
		計	1,632	589	474	107	228		
	執行額	1,422	372	397					
執行率(%)	87%	63%	84%						
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 32 年度
	平成25年度から開始した、被災施設の補修、改修(完了又は全体完成)を平成32年度までに終了させる。	被災した施設における補修や改修の進捗率 (施工済面積/工事面積)	成果実績	%	69	85	-	-	-
			目標値	%	100	100	-	-	100
			達成度	%	69	85	-	-	-
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 32 年度
	平成32年度までに被災施設の補修、改修(完了又は全体完成)を終了させる。	被災した施設における補修や改修の進捗率 (施工量/工事量)	成果実績	%	15.4	19.5	23.8	-	-
			目標値	%	100	100	100	-	100
			達成度	%	15.4	19.5	23.8	-	-
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								<input type="checkbox"/> チェック	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	補修・改修工事等を実施した施設数	活動実績	施設数	3	1	1	-		
		当初見込み	施設数	3	1	1	1		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	当該年度の施設整備に係る事業費/実施施設数	単位当たりコスト	円	473,508,317	371,813,350	396,798,080	106,778,000		
		計算式	/		1,420,524.9 / 3	371,813.35 / 1	396,798.08 / 1	106,778,000 / 1	

平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由
	(目)施設施工旅費	0.5	0.6	事業費の増 (事業内容:既存庁舎の取壊し, 調査)
	(目)施設施工庁費	0.5	0.4	
	(目)施設整備費	106	227	
計	107	228		

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策評価	政策	14. 法務行政全般の円滑かつ効率的な運営									
		施策	(2)施設の整備									
		測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度		
			実績値	-	-	-	-	-	-			
			目標値	-	-	-	-	-	-			
	アクション・プログラム	改革項目	分野:	-								
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)		単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度		
				成果実績	-	-	-	-	-	-		
				目標値	-	-	-	-	-	-		
			達成度	%	-	-	-	-	-			
(第二階層) KPI		KPI (第二階層)		単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度			
			成果実績	-	-	-	-	-	-			
		目標値	-	-	-	-	-	-				
	達成度	%	-	-	-	-	-					
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係												

事業所管部局による点検・改善

国費投入の必要性	項目	評価	評価に関する説明
		事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国家の治安維持等を目的としているので、国が実施すべき事業である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	国家の治安維持及び国民の経済活動の権利保護等を維持する上で必要な事業であり優先度の高い事業である。

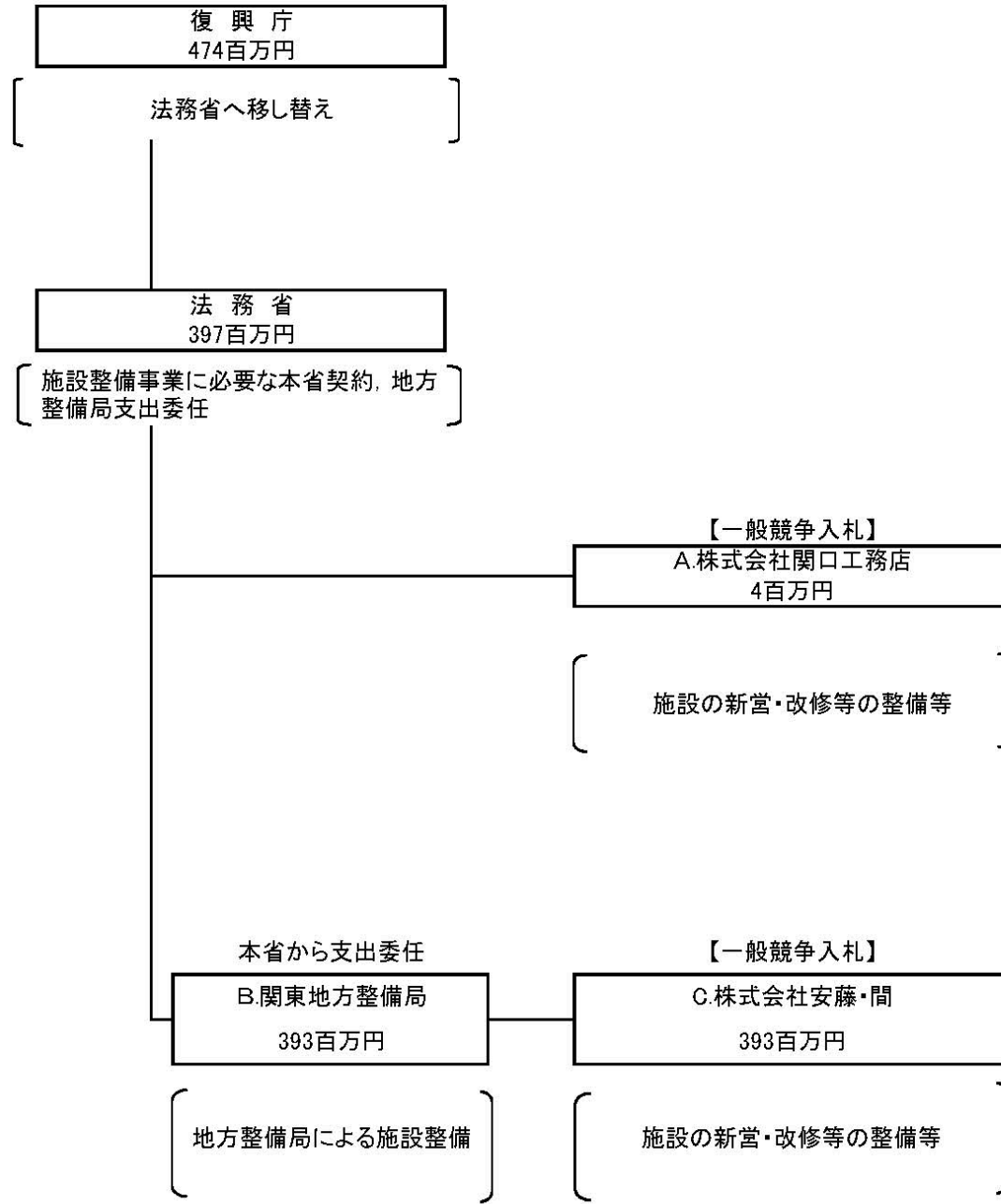
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	支出先の選定に当たっては、一般競争入札を原則として、競争性を確保している。
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。		無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	コスト削減については、計画案の策定から事業の実施における各段階で検討している。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	
事業の有効性	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業目的に即したもののみに使用されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	契約価格が予定を下回ったこと等に起因しており、不用理由は妥当である。
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		○	コスト削減については、計画案の策定から事業の実施における各段階で検討している。
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		○	成果実績は成果目標に見合っている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	
関連事業	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	活動実績は、見込みに見合っている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	整備された施設は、十分に活用されている。(主に改修実施施設)
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名	
点検・改善結果	点検結果	法務本省で契約している案件については、支出先と締結した契約に基づき契約金額・内容等を確認し、工事の完成検査時等において契約の履行状況を把握しており、また、地方で契約している案件については、報告書等により契約金額・履行状況等を把握していることから、事業目的の実現や効果の発揮の観点からの検証が十分に行われている。		
	改善の方向性	国民の安全・安心確保のため、治安維持機能を備えた施設を整備することを大前提に、計画手法、設計手法及び調達方法の見直しなどによりコスト縮減に取り組んでいるところ、今後も引き続き、所要の機能・品質を維持した上で、一層のコスト縮減が可能になるかを検討していく。		
外部有識者の所見				
点検対象外				
行政事業レビュー推進チームの所見				
現状通り	引き続き効率的・効果的な予算の執行に努めていく。			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
現状通り	引き続き効率性に留意しつつ予算の執行に努め、法務省施設の復旧を進める。			
備考				
平成23年度3号補正 平成23年度繰越額 895,109,950円 平成24年度繰越額 36,678,500円				

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-	
平成25年度	018	平成26年度	039	平成27年度	0038	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.株式会社関口工務店			B.関東地方整備局		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	施設整備費	部材等移設	4	予算配分	地方整備局による施設整備	393
	計		4	計		393
	C.株式会社安藤・間			D.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
施設整備費	施設の建替え(建築)	393				
計		393	計		0	

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載 チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社関口工務店	2050001001445	部材の移設工事	4	一般競争入札	4	95.4%	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	関東地方整備局	-	地方整備局による施設整備	393	-	-	-	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社安藤・間	2010401051696	水戸地方検察庁仮庁舎新営工事	393	-	-	-	-

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック